

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

第 14 回定時会員総会 議案書

次 第

1. 開 会 の 辞
2. 会 長 挨 拶
3. 来 賓 祝 辞
4. 新規会員紹介
5. 感 謝 状 贈 呈
6. 議 長 選 出
7. 議 事
 - 第 1 号議案 2023 年度収支決算の承認について
8. 報 告 事 項
 - 第 1 号報告 2023 年度事業報告について
 - 第 2 号報告 2024 年度事業計画について
 - 第 3 号報告 2024 年度収支予算について
9. そ の 他
10. 閉 会 の 辞



期 日 2024年6月4日（火）

会 場 草津市大路 2-1-35
キラリエ草津 6 階 大会議室

第 1 号議案

2023年度収支決算の承認について

2023年度の事業報告は第1号報告の通りであるので、2023年度の収支決算について一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 定款第42条第2項の規定に基づき総会の承認を求めます。

2024年6月4日提出

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク

会 長 秋 山 道 雄

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
2023年度（第11期）決算報告書

- ・貸 借 対 照 表
- ・正 味 財 産 増 減 計 算 書
- ・財 産 目 録

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

貸借対照表

2024年（令和6年）3月31日 現在

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,276,565	1,390,876	885,689
未収金	61,500	1,596,500	△ 1,535,000
流動資産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	757,494	534,387	223,107
未払消費税等	0	322,000	△ 322,000
前受金	11,000	0	11,000
預り金	27,490	29,442	△ 1,952
流動負債合計	795,984	885,829	△ 89,845
2. 固定負債			
事業引当金	200,000	0	200,000
固定負債合計	200,000	0	200,000
負債合計	995,984	885,829	110,155
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
正味財産合計	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
負債及び正味財産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

正味財産増減計算書

2023年（令和5年）4月1日 から2024年（令和6年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	5,062,000	5,208,000	△ 146,000
個人賛助会員受取会費	66,000	78,000	△ 12,000
受取会費計	5,128,000	5,286,000	△ 158,000
事業収益			
事業収益	468,840	581,300	△ 112,460
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	1,800,000	1,800,000	0
受取受託金	4,970,000	6,505,000	△ 1,535,000
受取補助金等計	6,770,000	8,305,000	△ 1,535,000
受取寄付金			
受取寄付金	290,047	111,659	178,388
雑収益			
受取利息	31	24	7
雑収益	4,675	0	4,675
雑収益計	4,706	24	4,682
経常収益計	12,661,593	14,283,983	△ 1,622,390
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	6,998,409	7,062,297	△ 63,888
法定福利費	693,011	592,026	100,985
旅費交通費	67,572	127,276	△ 59,704
通信運搬費	425,255	527,815	△ 102,560
消耗品費	114,577	120,933	△ 6,356
印刷製本費	372,350	450,450	△ 78,100
賃借料	340,256	193,427	146,829
保険料	1,296	0	1,296
諸謝金	210,000	148,000	62,000
租税公課	2,000	2,400	△ 400
委託費	203,500	99,200	104,300
雑費	84,885	10,285	74,600
事業費計	9,513,111	9,334,109	179,002
管理費			
給料手当	1,562,640	1,255,925	306,715
退職金共済掛金	96,000	96,000	0
福利厚生費	28,735	51,273	△ 22,538
法定福利費	312,537	246,234	66,303
旅費交通費	296,780	271,708	25,072
通信運搬費	192,934	220,175	△ 27,241
消耗品費	242,423	229,635	12,788
賃借料	867,690	854,026	13,664
租税公課	20,450	355,200	△ 334,750
年会費	10,000	10,000	0
雑費	5,555	5,675	△ 120
管理費計	3,635,744	3,595,851	39,893
経常費用計	13,148,855	12,929,960	218,895
評価損益等調整前当期経常増減	△ 487,262	1,354,023	△ 1,841,285
当期経常増減額	△ 487,262	1,354,023	△ 1,841,285
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
30周年事業費	200,000	0	200,000
経常外費用計	200,000	0	200,000
当期経常外増減額	△ 200,000	0	△ 200,000
税引前当期一般正味財産増減額	△ 687,262	1,354,023	△ 2,041,285
法人税、住民税及び事業税	72,204	72,200	4
当期一般正味財産増減額	△ 759,466	1,281,823	△ 2,041,289
一般正味財産期首残高	2,101,547	819,724	1,281,823
一般正味財産期末残高	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,342,081	2,101,547	△ 759,466

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

財 産 目 録

2024年（令和6年）3月31日 現在

（単位：円）

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)		滋賀/県庁(N0. 506188)	30周年事業	
	普通預金			2, 076, 565
	定期預金			200, 000
	未収金			61, 500
流動資産合計				2, 338, 065
固定資産合計				0
資産合計				2, 338, 065
(流動負債)		源泉所得税		
	未払費用			757, 494
	前受金			11, 000
	預り金			27, 490
流動負債合計				795, 984
(固定負債)			30周年事業	
	事業引当金			200, 000
固定負債合計				200, 000
負債合計				995, 984
正味財産				1, 342, 081

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

参考資料

2023年度 決算報告

収入の部

(単位：円)

科 目	当初予算額	決算額	決算見込額の内訳
受取会費	5,369,000	5,128,000	正会員会費(434団体分) 5,062,000 賛助会員会費(22名分) 66,000
受取補助金	1,800,000	1,800,000	県 SGN補助金 1,800,000
事業収益	541,000	468,840	講師派遣料等 205,840 協賛バナー広告料 132,000 チラシ同封サービス・NL購読料他 123,000 セミナー等参加料 8,000
受託金	4,970,000	4,970,000	グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
受取寄付金	90,000	290,047	イオンリテール(株)様、イオンベーカリー(株)様、(株)未来屋書店様、イオンペット(株)様、(株)メガススポーツ様 63,867 びわ湖100kmチャリティー歩行大会 200,000 その他 26,180
雑収益	8,453	4,706	
前年度繰越金	2,101,547	2,101,547	
収入合計	14,880,000	14,763,140	

支出の部

(単位：円)

科 目	当初予算額	決算額	決算見込額の内訳
事業費	10,577,800	9,513,111	実践促進事業 844,900 連携推進事業 1,023,257 暮らし方普及事業 886,221 情報提供・企画事業 1,788,733 グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
管理費	3,730,000	3,635,744	給料手当・法定福利費等 2,238,412 事務所費等 867,690 旅費・通信運搬費・消耗品費等 529,642
租税公課	72,200	72,204	地方税
事業引当金	200,000	200,000	30周年記念事業積立金
予備費	300,000	0	
支出合計	14,880,000	13,421,059	

収支差額		1,342,081	
------	--	-----------	--

監 査 報 告 書

2023年度一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 会計について、
厳正なる監査をいたしましたところ、適正に処理されたと認められますので
報告します。

2024年 4 月 23 日

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

監事

成子 真人 

監事

長井 元治 

【報告事項】

第1号報告

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 2023年度 事業報告書

I 実践促進事業 ～事業者の環境行動の水準を高める～

【中期目標:キャンペーン参加団体数、年間 200 団体を目指す】

- グリーン購入やエシカル消費の側面からの事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や廃棄物削減、CO₂ ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。
- 自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体と SGN の連携を図った。
- グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GP プラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者の CSR/CSV 活動を支援することに努めた。
- 認定 NPO 法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、会員企業の環境意識の向上を後押しした。
- キャンペーン参加団体数については、年間目標の 200 団体に達しないまでも 148 団体と昨年度より 22 団体多い取組を得ることが出来た。取組内容の見える化を通して、次年度は更に多くの団体に取組をすすめていただけるよう努めていきたい。

1. グリーン購入+エシカル キャンペーン（事業者対象）

実施期間：2023 年 10 月 1 日から 12 月 31 日

参加団体：148 団体 ※別紙 1：2023 年度グリーン購入+エシカルキャンペーン参加団体一覧 参照

【取り組み項目別参加団体】

- | | |
|---|--------|
| ・グリーン購入+エシカルの取り組み（環境面に加え社会面も視野に入れた購入等） | 141 団体 |
| ・エコ通勤・エコトリップ（自動車を使わない通勤、買い物、旅行等） | 52 団体 |
| ・廃棄物削減・3R の取り組み（社内でフードドライブ実施、社内でのごみの適正な分別等） | 120 団体 |
| ・CO ₂ ネットゼロの取組（「しが CO ₂ ネットゼロ・ムーブメント」への賛同、事業所内の設備変更等） | 77 団体 |
| ・顧客、社員・職員その家族への呼びかけ（団体での「キャンペーン参加宣言」シートの提出等） | 72 団体 |
| ・キャンペーン景品協力 | 9 団体 |

2. 自治体のグリーン購入担当者連絡会議

開催日：2023 年 7 月 18 日（火）

会 場：大津合同庁舎 3 階 会議室

出席者：23 名（11 自治体 15 名、環境省 3 名、SGN 事務局 5 名）

内 容：

講演「グリーン購入について」

環境省 大臣官房 環境経済課 課長補佐 鎮西 武氏

連絡会議

- ・令和 5 年度自治体グリーン購入啓発リレーについて
- ・自治体におけるグリーン購入に関する取組について（意見交換）
- ・各自治体での印刷用紙の調達状況について（意見交換）
- ・CO₂ ネットゼロ・脱炭素に向けた各自治体の動きについて（意見交換）



7/18 環境省より 鎮西 武氏 他 2 名にご来場いただきご講演いただいた自治体担当者連絡会議

3. 自治体のグリーン購入取組アンケート調査 2023 年 11 月実施

4. GP プラン滋賀登録制度推進事業【県受託】 ※後掲

5. 中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト

○持続可能な経営のためのセルフチェック 説明会&事前研修会

開催日：2023年7月11日（火）

会場：コラボしが21 中会議室1

参加者：13名（講師1名、環境市民2名、事務局2名含む）

内容：

講演「皆様のリーダーシップと協力で

売り手よし、買い手よし、世間よしの『三方よし』が実現する」

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授 伊藤 武志氏

概要説明「セルフチェック調査票について」

認定NPO 法人環境市民 下村委津子氏

意見交換

○持続可能な経営のためのセルフチェック 実施

第1次調査票受付期間：2023年7月25日～8月21日

セルフチェック参加事業者：3者（愛のまちエコ倶楽部／アインズ株式会社
／株式会社ダイフク）

○持続可能な経営のためのセルフチェック 事後研修セミナー&事業者交流

開催日：2023年9月6日（水）

開催形態：オンライン（ZOOM 使用）

参加者：19名（講師3名、環境市民1名、事務局3名含む）

内容：

概要説明「持続可能な経営のためのセルフチェック～具体的な内容と目的～」

認定NPO 法人環境市民 下村 委津子氏

説明「SDGs をビジネスへ」

滋賀銀行株式会社 総合企画部 サステナブル戦略室 成子 真人氏

講演「社会から信頼される企業となるために～サステナビリティ経営の意義とは～」

放送大学客員教授／社会構想大学院大学客員教授 関 正雄氏

事例紹介「脱炭素経営に向けて～事例発表～」

山陽製紙株式会社 企画開発部 CSR 室 武田 知子氏

質疑応答・意見交換



7/11 説明会&事前研修では
大阪大学の伊藤先生より、セル
フチェックを受けることによる『三
方よし』の実現についてお話を
いただいた。

○検討会議への参加

第1回検討会議（オンライン）

2023年6月21日（水）

参加者：11名

第2回検討会議（オンライン）

2023年10月19日（木）

参加者：9名

第3回検討会議（オンライン併催）

2024年2月27日（火）

参加者：10名

II 連携推進事業 ～会員の想いと活動をつなげる～

【中期目標：1.会員の参加カバー率を3年間で上げていく／2.研究会に参画する会員を増やす】

○グリーン経済フォーラムでは「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、製品の開発段階での配慮と、製品を選ぶ消費者の意識やライフスタイルについて、基調講演をいただき、企業経営にとってもサーキュラーエコノミーへのパラダイムシフトが必要不可欠となることを認識したと共に、グリーン購入やCO2排出削減について今出来る事を考えた。

○会員が主体的に企画・運営に研究会活動については、食のグリーン購入研究会は食農共育セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②まちづくりと交通の広場しが2023に協力、生物多様性と環境・CSR研究会は、企業見学バスツアー（4年ぶり）&セミナーを開催した。

○SGNの活動の魅力のひとつである研究会活動では、新たな中期目標への取組1年目の結果を踏まえ、次年度は、各研究科の活動が活発に行われるよう、また、研究会の活動に興味を持つ会員が広がっていくよう、会員への声掛けに努めていきたい。

1. グリーン経済フォーラム 2023

今求められるパラダイムシフト『サーキュラーエコノミー』
～廃棄物を減らす、無くす、資源にするモノづくり～

開催日：2023年11月14日（火）

会場：ピアザ淡海 3階 305会議室 ＜オンライン併催＞

参加者：65名（会場26名、オンライン39名）



11/14 オンラインで基調講演をいただいた
国立環境研究所の田崎智宏氏と、会場
来場の登壇者とのディスカッションの様子

後 援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

内 容：

基調講演 「サーキュラーエコノミー：グローバルで捉え、ローカルへ」

国立環境研究所 資源循環社会システム研究室 室長 田崎 智宏氏

県の説明 「循環型社会の実現に向けて

～『しがプラスチックチャレンジプロジェクト』をスタート！～」

滋賀県 琵琶湖環境部 循環社会推進課 資源循環推進係 係長 野村 俊夫 氏

事例報告 1 「びわこの水草が厄介者から貴重な資源に」

WE F 技術開発株式会社 環境関連 顧問 本江 宗明 氏

事例報告 2 「地域の eco プラットフォームづくり」

ティーエムエル株式会社 営業企画部 部長 瀧澤 嘉次 氏

事例報告 3 「SDGs 達成に向けての廃棄物バスターズの取り組みと今後の展望」

滋賀県立大学 廃棄物バスターズ 代表 澤田 奎湖 氏

質疑応答・ディスカッション

コーディネーター：滋賀県立大学 工学部 教授/SGN アドバイザー 徳満 勝久 氏

2. 研究会活動

(1) 食のグリーン購入研究会

企画会議（メール）：食農共育セミナー「子どもに・未来に・安心な食を」（10/14 開催）について

共催団体打合せ（オンライン） 2023 年 10 月 2 日（月） 参加者：7 名

セミナー開催 2023 年 10 月 14 日（土） 参加者：約 50 名 ※後掲

(2) エコ交通研究会

SGN メルマガへのコラム（エコ通勤・エコトリップのススメ）連載

vol. 26（4 月）～vol. 37（翌 3 月） 毎月 1 回、全 12 回

第 21 回コアメンバー会議（オンライン併催）2023 年 5 月 19 日（金）参加者：8 名

事業協力「まちづくりと交通の広場 しが 2023」（全 4 回・オンライン併催）

2023 年 10 月 9 日（月・祝）～12 月 16 日（土） ※後掲

第 21 回コアメンバー会議（オンライン併催）2024 年 3 月 14 日（木）参加者：7 名



エコ交通研究会の
HP 掲載メルマガコラム

(3) 生物多様性と環境・CSR 研究会

企画会議（オンライン） 2023 年 7 月 5 日（水） 参加者：7 名

現地事前視察 2023 年 9 月 5 日（火） 参加者：15 名

企画会議（オンライン） 2023 年 9 月 8 日（金） 参加者：5 名

現地 PC 等機器接続確認 2023 年 9 月 27 日（水） 参加者：3 名

企業見学バスツアー&セミナー開催（第 1 部のみオンライン併催） ※後掲

開催日：2023 年 10 月 30 日（月）

参加者：【第 1 部】39 名（オンライン 11 名、現地 28 名）／【第 2 部】28 名

企画会議（オンライン） 2024 年 2 月 21 日（水） 参加者：7 名

3. 研究会関連事業

(1) 食のグリーン購入研究会 共催セミナー

食農共育セミナー「子どもに・未来に・安全な食を」

開催日：2023 年 10 月 14 日（土） 参加者：約 50 名

会 場：スカイプラザ浜大津 7 階スタジオ 1（大津市浜大津 1 丁目 3-32）

共 催：特定非営利活動法人 HCC グループ／生活協同組合コープ自然派京都／

株式会社よつ葉ホームデリバリー京滋／

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク・食のグリーン購入研究会

内 容：基調講演 「持続可能で三方良しな農業のわけ～日本の食料自給率と世界情勢～」

鈴木宣弘氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

事例紹介 ・株式会社よつ葉ホームデリバリー京滋より

・生活協同組合コープ自然派京都より

フロアトーク コーディネーター：浅野智子氏（特定非営利活動法人 HCC グループ理事長）



10/14 鈴木宣弘氏
による基調講演

(2) エコ交通研究会 協力セミナー

「まちづくりと交通の広場 しが 2023」

開催日：2023 年①10 月 14 日(土) ②11 月 12 日(日)
③12 月 10 日(日) ④12 月 16 日(土)

参加者：延べ約 260 名

会 場：八日市コミュニティセンター 他（一部オンライン併催）

主 催：人と環境にやさしい交通まちづくりプラットフォーム滋賀

内 容：近江鉄道を中心に公共交通とまちづくりの在り方を考える講演会&ワークショップ

第 1 部：オンライン併催の講演とディスカッション（オンライン併催） / 第 2 部：WS（現地開催のみ）



(3) 生物多様性と環境・CSR 研究会 企業見学バスツアー&セミナー

『「ネイチャーポジティブ」時代の到来と、滋賀の企業・ビジネス』

開催日：2023 年 10 月 30 日（月）

参加者：【第 1 部】39 名（オンライン 11 名、現地 28 名） / 【第 2 部】28 名

会 場：【第 1 部】(株)ダイフク 滋賀事業所（日に新た館 他）と
オンライン（Zoom 使用）併催

【第 2 部】(株)ダイフク 滋賀事業所（日に新た館、敷地内）

後 援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

内 容：

【第 1 部】セミナー『新生物多様性国家戦略と滋賀の企業・ビジネス』

基調講演 「生物多様性国家戦略 2023-2030 と事業者の方への期待」

福井 俊介氏（環境省 自然環境局 生物多様性戦略推進室
生物多様性保全係長）

質疑応答&ディスカッション

パネリスト：福井 俊介氏（環境省）／山本 剛広氏（株式会社ダイフク）／
西田 貴明氏（京都産業大学 生命科学部 准教授）

コーディネーター：宮永 健太郎氏（京都産業大学 准教授／研究会メンバー）

【第 2 部】現地視察とワークショップ

生物多様性保全に向けてのダイフク滋賀事業所の取組紹介

株式会社ダイフク 三好 順子 氏（研究会メンバー）

京都産業大学 西田研究室の取組紹介と、いきものコレクションアプリ「バイオーム」の操作説明

京都産業大学 生命科学部 西田 貴明 准教授

ダイフク滋賀事業所 現地視察

（「バイオーム」アプリ体験、ヤマトサンショウウオ保全池等）

バス車中より事業所見学（メガソーラー設備、ハッチョウトンボ生息場所等）



10/30【第 1 部】
(株)ダイフク会場の様子



10/30【第 2 部】
(株)ダイフク事業所内での
フィールドワーク

Ⅲ 暮らし方普及事業 ～「未来よし」な暮らしを広める～

【中期目標:キャンペーン個人参加者、年間 1 万人以上を目指す】

- 会員企業の環境配慮商品について、Web 掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけと共に、QRコードを活用したリストの作成を行った。
- 自治体間連携の啓発リレーを今年度も継続実施した。
- 大学への講師派遣やG Pプランへの講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。
- 一般消費者向けの「グリーン購入+エシカルキャンペーン」では、過去の応募データの集計結果から、消費者意識の変化を読み取り、この結果参考にした宣言項目を追加することで、自分たちに出来る事を見える化した啓発活動を行った。
- 「グリーン購入+エシカルキャンペーン」では、今年度も会員企業・団体のご協力・ご協賛・ご支援をいただき、滋賀県が 10 月からスタートさせた「しがプラスチックチャレンジ」等タイムリーな取組を宣言項目に取り入れる等で、消費者が出来る事を見える化した啓発活動を行い、目標の 1 万人以上を達成した。

1. 「会員発いちおしグリーン商品リスト Ver.24」発行

2023 年 6 月 掲載商品数：184（62 団体）

2. 自治体部会「買うならエコ！」リレー実施（県内自治体連携）

■パネル展示

展示期間	実施市町	展示期間	実施市町
6/26（月）～6/29（木）	滋賀県	9/25（月）～9/28（木）	竜王町
7/10（月）～7/13（木）	高島市	10/2（月）～10/5（木）	日野町
7/31（月）～8/3（木）	米原市	10/16（月）～10/19（木）	甲賀市
8/7（月）～8/10（木）	多賀町	10/23（月）～10/26（木）	湖南市
8/21（月）～8/24（木）	彦根市	10/30（月）～11/2（木）	野洲市
8/28（月）～8/31（木）	豊郷町	11/13（月）～11/16（木）	守山市
9/4（月）～9/7（木）	愛荘町	11/27（月）～11/30（木）	栗東市
9/11（月）～9/14（木）	近江八幡市	12/5（火）～12/8（金）	大津市

■ブース啓発

実施日（予定）	実施市町	イベント名称
10月7日（土）	草津市	エコライフフェア草津2023
11月3日（金）	東近江市	ECOまつり
3月10日（日）	長浜市	環境にやさしい日フェア



米原市 パネル展示



愛荘町 パネル展示



草津市「エコライフフェア」でのブース啓発

3. 啓発資材の貸出・作成

啓発パネル等の貸出 6件

展示用パネル（タペストリータイプ）の作成 2件

- ①環境に良いお買い物「グリーン購入」ってな〜んだ？
複数枚に分かれていたグリーン購入についての
パネルの内容を1つにまとめた。
- ②プラスチックごみの現状 私たちにできること
〜めざせ！サーキュラーエコノミー〜
プラスチックごみに関する最新資料として作成。



新規作成布パネル①(左)と②(右)

4. 会員講師の派遣

■GP プラン滋賀「グリーン購入実践講座」講師

2023年6月13日（火）	滋賀県 琵琶湖環境部 環境政策課	志村 昌俊氏
2023年7月20日（木）	匠堂合同会社 代表社員 有限会社橋本燃料 専務取締役	北村 卓造氏 橋本 翔太氏
2023年9月28日（木）	セトレマリーナびわ湖 セ・ネラルマネージャー	波田 裕明氏
2024年1月23日（火）	滋賀県立大学 工学部 教授	徳満 勝久氏

■滋賀県立大学「環境経営学」講師

2023年11月8日（水）	田中建材株式会社 営業課 〃 代表取締役会長	谷口 圭汰氏 田中 稔氏
2023年11月29日（水）	株式会社日吉 総務課	上森 勇輝氏
2023年12月20日（水）	株式会社リコー 環境・エネルギー事業センター 所長 〃 エネルギー事業センター 第1開発室	出口 裕一氏 石津 真吾氏

■京都産業大学「ソーシャル・ガバナンス論」オンライン講師

2023年12月配信	(株)山久 常務執行役員	森田 基仁氏
2023年12月配信	(特非) 愛のまちエコ倶楽部 事務局次長	伊藤 真也氏

5. 啓発イベント等開催・出展・参加

■地域事業等への出展・参加

開催日	事業名等	主催者
2023 年 6 月 6 日 6 月 8 日	食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座 受講	消費者庁
2023 年 7 月 6 日	令和 5 年度「びわ湖を美しくする運動（大津地区）」 参加	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課
2023 年 8 月 6 日	「おおつエコフェスタ 2023」出展 ※後掲	大津市地球温暖化防止 活動推進センター
2023 年 8 月 31 日	ネットゼロフォーラムしが分科会 参加	滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課
2023 年 9 月 30 日	SL2 フォーラム「サステナブルな未来への転換 ～気候危機を超えて～」 協力	しがローカル SDGs 研究会
2023 年 11 月 26 日	G-NET しがフェスタ 2023 出展	G-NET しがフェスタ 2023 実行委員会／滋賀県
2023 年 11 月 28 日	令和 5 年度「県下一斉清掃運動（大津地区）」参加	滋賀県琵琶湖環境部循環 社会推進課
2023 年 12 月 16 日	令和 5 年度草津市地球冷やしたい推進フェア 出展	草津市
2024 年 1 月 21 日	子ども SDGs ワークショップ 第 3 回 講師協力 ※後掲	NP0 法人 HCC グループ
2024 年 2 月 8 日	学ぶ・つながる！エコ・スクール×MLGs セミナー 参加	滋賀県環境政策課
2024 年 2 月 15 日～ 3 月 29 日	草津市こども環境会議 情報発信の部 出展	草津市
2024 年 2 月 27 日	市民目線の中小企業者サステナビリティ自主調査 推進プロジェクト報告交流会 参加	認定 NP0 法人環境市民
2024 年 3 月 9 日	小学生あつまれ！子ども環境オンラインフォーラム ～映画「マイクロプラスチック・ストーリー」から プラごみ問題を考える～ 参加	びわ湖とプラスチックごみ問 題について考える MLGs 協働 テーブル/MLGs 推進委員会/ しがローカル SDGs 研究会
2024 年 3 月 20 日	おおつ交通まちづくり推進会 第 6 回講演会 参加	おおつ交通まちづくり 推進会
2024 年 3 月 21 日	令和 5 年度第 2 回ネットゼロフォーラムしが 参加	滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課

・おおつエコフェスタ 2023

開催日：2023 年 8 月 6 日（日） 会 場：ピアザ淡海 3F 大会議室
参加者：全体 1200 名以上／SGN ブース：約 130 名
主 催：大津市地球温暖化防止活動推進センター
内 容：「すごろく de エシカル！」
①エシカルすごろく（卓上版） ②手回し発電実験機体験



8/6 おおつエコフェスタにて
「エシカルすごろく」実施

・子ども SDGs ワークショップ 第 3 回 講師協力

開催日：2024 年 1 月 21 日（日） 会 場：明日都浜大津 1F 会議室
参加者：14 名（小学 3 年～6 年）
主 催：大津市民活動センター、社会福祉法人大津市社会福祉協議会
内 容：全 6 回中の第 3 回。
「お金のやりわり」をゲームで学ぶワークショップにて
「グリーン購入・エシカル消費を学ぼう！」
環境・人・社会にやさしいお買物クイズ」を実施



1/21 子ども SDGs ワークショップ

■地域の関係団体との連携

- ・滋賀県環境審議会 委員として参加
- ・滋賀地域交通ビジョン策定に向けた懇話会 委員として参加
- ・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会 委員として参加

- ・滋賀県契約審議会 委員として参加
- ・滋賀県 CO₂ ネットゼロ社会づくり審議会 委員として参加
- ・滋賀プラス・サイクル推進協議会 委員として参加
- ・大津市廃棄物減量等推進審議会 委員として参加
- ・(社福)しがぎん福祉基金評議員会 評議員として参加
- ・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 委員として参加
- ・(一社)日本エシカル推進協議会 参加
- ・市民目線の中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト 参加
- ・びわ湖とプラスチックごみ問題について考える MLGs 協働テーブル 参加

■地域の関係団体への後援

開催日	事業名等	主催者
2024 年 3 月 20 日	おおつ交通まちづくり推進会 第 6 回講演会	おおつ交通まちづくり推進会

6. 「グリーン購入+エシカル キャンペーン」(消費者対象)

(1) キャンペーンの実施

○実施期間：2023 年 10 月 1 日から 12 月 31 日

○呼びかけ項目(宣言項目)：

<STEP 0> ①買う前に、本当に必要かどうか考えます。

<STEP 1> ①マイバッグ・マイボトルを持って出かけます。
 ②包装の少ないものや、つめかえ品を選びます。
 ③滋賀県産(地元産)の商品を選びます。
 ④「フェアトレード商品」を選びます。
 ⑤「買い物メモ」を持っています。
 ⑥近い所は車を使わずに、自転車や徒歩で行きます。

<STEP 2> ①「しがプラチャレンジの日(毎月 1 日)」に取組みます。
 ②生ごみでコンポスト(堆肥)を作ります。
 ③天ぷら油等の使用済み食用油をリサイクルします。
 ④容器持参で買える量り売り(洗剤・食品等)を利用します。
 ⑤家の照明を LED に変えます。
 ⑥マイボトルへの水分補充は、まちの給水スポットを利用します。
 ⑦家の断熱リフォームを行います。
 ⑧省エネ家電に買い替えます。
 (エアコン、冷蔵庫、テレビ、暖房便座等)
 ⑨電気は、再生可能エネルギーを選んで契約します。

○キャンペーン参加宣言者数：12,476 人(参加宣言書の回収数)

○当選景品の発送：2 月上旬～抽選・当選連絡、3 月上旬までに景品発送完了

○以下の会員 9 名様より景品のご提供をいただいた。(五十音順)

NPO 法人愛のまちエコ倶楽部	菜ばかり 400g 引換券	5 名様分
株式会社 一花	ドライフラワーブーケ引換券	5 名様分
グリーン近江農業協同組合	地産地消セット引換券	10 名様分
株式会社 国華荘 びわ湖花街道	温泉ペア入浴券(10 組)	20 名様分
滋賀県地域女性団体連合会	びわ湖せっけん「エコクリーン」1 袋 & ハンドソープ(ポンプ本体・詰替え各 1)	5 名様分
琵琶湖汽船株式会社	ミシガンペア乗船券(5 組)	10 名様分
藤野商事株式会社 食品事業部	「儀平みそ」極上 1kg	15 名様分
株式会社 平和堂	1000 円商品券	20 名様分
輪の国びわ湖推進協議会	びわイチ公式ガイドブック「びわ湖一周 滋賀じてんしゃ旅」	2 名様分

※素敵な景品をご提供いただいた事業者の皆さま、キャンペーンを盛り上げていただきありがとうございました。



キャンペーンチラシ(上:表、下:裏)

(2) キャンペーンの広報

- ①会員から従業員への呼びかけ（ポスター・チラシの掲出）：全会員に依頼
- ②市町から住民への呼びかけ（広報紙への記事掲載、ポスター・チラシの掲出）
：7 者（大津市、草津市、東近江市、彦根市、米原市、野洲市、栗東市）
- ③協力小売店にて店内放送による来店者への呼びかけ
：2 者（イオンリテール(株)様、(株)平和堂様）
- ④会員事業者のご協力
：1 者（びわ湖放送株式会社 2023 年 10 月 6 日：『金曜オモロしが』内での紹介 CM 放送）

(3) 啓発イベントの実施

【近江八幡会場】

開催日：2023 年 10 月 20 日（金）
来場者：約 90 名（チラシ配布者数）
会 場：JA グリーン近江ファーマーズマーケット「きてか〜な」
内 容：店頭啓発



10/20 きてか〜な店頭啓発

開催日：2023 年 11 月 26 日（日）
来場者：約 80 名（SGN ブース来場者）
事業名：「G-NET しがフェスタ 2023」
主催：G-NET しがフェスタ 2023 実行委員会/滋賀県
会 場：滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが
内 容：「草津市地球冷やしたい推進フェア」にブース出展。



11/26 G-NET しがフェスタ

【草津会場】

開催日：2023 年 12 月 16 日（土）
来場者：約 250 名（SGN ブース来場者）うちクイズ参加者 88 名
事業名：「草津市地球冷やしたい推進フェア」
主 催：草津市
会 場：イオンモール草津 1 階セントラルコート
内 容：「草津市地球冷やしたい推進フェア」にブース出展。



12/16
草津市地球冷やしたい推進フェア

IV 企画広報事業 ～未来に向けて活動を深める～

【中期目標：年 1 回以上活動に参加する会員を、3 年間で 70%に引き上げる】

- 社会状況の平常化に伴い、4 年ぶり対面による会員総会、シンポジウム、会員交流会を開催した。
- グリーン購入シンポジウムでは、「グリーン経済」をテーマに取り上げ、商品・サービスの生産・流通・消費において地球環境に配慮した「グリーン活動」に転換することを考えた。
- 新規会員を紹介いただいた会員への表彰を行った。
- 会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年 2 回（8 月、3 月）発行した。
- SNS の更新頻度を上げ、SGN の活動の幅広い周知に努めた。
- 中期目標 1 年目で「年 1 回以上活動に参加する会員」は 54.6%に上り、2022 年度の結果を上回った。次年度の事業に向けて、シンポジウムやセミナー開催にあたっては対面・オンラインのニーズや役割を見極めるとともに、会員が交流する場や活躍いただく場の創出に努めることで、ネットワークの活動を深めていきたい。

1. 第 12 回定時会員総会の開催

開催日：2023 年 5 月 29 日（月）
会 場：コラボしが 21 3 階 大会議室
出席者：274 団体（出席 59、委任状 214、議決権行使書 1）
内 容：2022 年度事業報告・収支決算の承認について/
理事・監事の選任について/
アドバイザーおよび第 6 期幹事について/2023 年度事業計画・収支予算について



5/29 第 12 回定時会員総会

2. グリーン購入シンポジウム 2023（定時会員総会と同日開催）

「滋賀から“グリーン経済”をつくる

未来を拓く『シン・グリーン購入』

開催日：2023年5月29日（月） 14：00～16：50

場 所：コラボしが 21 3 階 大会議室

参加者：94 名

主 催：滋賀グリーン活動ネットワーク

内 容：

- ・基調講演『持続可能な消費と生産～アフターコロナとウクライナ』
中原 秀樹 氏（地球環境戦略研究機関(IGES)シニアフェロー/東京都市大学 名誉教授/
国際グリーン購入ネットワーク (IGPN) 名誉会長/日本エシカル推進協議会
名誉会長/SGN アドバイザー）
- ・県からの説明『マザーレイクゴールズ(MLGs)が目指す持続可能な社会』
三和 伸彦 氏（滋賀県理事〈琵琶湖政策・MLGs 推進担当〉）
- ・事例報告 1『印刷業界が取り組む「水なし印刷」で実現するカーボンオフセット』
黒田 守 氏（アインズ株式会社 本社営業部長 兼 地域創生プロデューサー）
- ・事例報告 2『市役所新庁舎の ZEB 化について』
五百木 陸 氏（高島市役所 行財政管理局 行政管理課 主査）
- ・事例報告 3『環境先進企業への挑戦～廃木材を活用した歩道づくり～』
谷口 圭汰 氏（田中建材株式会社 営業課）
- ・フロアトーク
コーディネーター：藤井 絢子氏（（特非）菜の花プロジェクトネットワーク 元代表/SGN アドバイザー）



5/29 グリーン購入シンポジウム
フロアトーク



会員の商品・活動
展示も再開

3. 会員交流会（定時会員総会と同日開催）

開催日：2023年5月29日（月） 17：30～19：30

場 所：cafe コルネット（コラボしが 21 1 階）

参加者：33 名

内 容：飲食を伴う会員交流



5/29 会員交流会

4. 第 13 回臨時会員総会の開催（書面決議）

開催日：2023年8月29日（火）

場 所：滋賀グリーン活動ネットワーク事務局（大津合同庁舎 6 階）

出席者：297 団体（出席 3、委任状 115、議決権行使 179）

内 容：理事の選任について

5. ニュースレターの発行 2 回発行

第 42 号 2023 年 8 月発行

第 43 号 2024 年 3 月発行

6. ホームページ 随時更新

会員ページのパスワード変更（2023 年 5 月中旬以降）、
会員総会案内文書とともに郵送で通知



ニュースレター 第 42 号、第 43 号

7. メルマガ・FAX リリースの発行 12 回発行

vol. 309 号発行（2023 年 4 月 4 日）

vol. 310 号発行（2023 年 5 月 9 日）

vol. 311 号発行（2023 年 6 月 6 日）

vol. 312 号発行（2023 年 7 月 6 日）

vol. 313 号発行（2023 年 8 月 3 日）

vol. 314 号発行（2023 年 9 月 5 日）

vol. 315 号発行（2023 年 10 月 5 日）

vol. 316 号発行（2023 年 11 月 2 日）

vol. 317 号発行（2023 年 12 月 5 日）

vol. 318 号発行（2024 年 1 月 11 日）

vol. 319 号発行（2024 年 2 月 6 日）

vol. 320 号発行（2024 年 3 月 5 日）

8. SNSによる情報発信

Facebook、Instagram、X（旧：Twitter）を随時発信

9. 会員紹介者の表彰等

- ・定時会員総会にて、2022 年度中に新規会員をご紹介いただいた会員の表彰を行った。

10. 会員証発行

正会員に 2023 年度会員証を発行・送付した。



5/29 総会にて会員紹介者の表彰

V GP プラン滋賀登録制度推進事業【県受託】

○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GP プラン滋賀)」を運営し、県内事業者のグリーン購入実践促進に取り組んだ。

1. 登録受付、登録証発行、登録者管理、登録者の実践支援

登録者数（年度当初）182 事業者（STEP2：23 事業者、STEP1：159 事業者）

2. 支援プログラム

（1）基礎研修会

※昨年度に引き続き動画視聴形式とし、開催日以外でも随時受講可能とした。

【会場受講】

2023 年 6 月 13 日（火） 参加者：11 名（会場 1 名・オンライン 10 名）

会場：ピアザ淡海（大津市）とオンライン（Zoom 利用）併催

2023 年 9 月 28 日（木） 参加者：5 名

会場：滋賀県消費生活センター（彦根市）

2023 年 11 月 7 日（火） 参加者：3 名（会場 1 名・オンライン 2 名）

会場：G-NET しが（近江八幡市）とオンライン（Zoom 利用）併催

2024 年 1 月 23 日（火） 参加者：13 名（会場 1 名・オンライン 12 名）

会場：ピアザ淡海（大津市）とオンライン（Zoom 利用）併催

【随時受講】

視聴日：2023 年 5 月 18 日（木）、7 月 10 日（月）、

10 月 6 日（金）、10 月 11 日（水）

参加者：各 1 名

内 容：「滋賀県のグリーン入札」 滋賀県 会計管理局 管理課

「基礎から学ぶグリーン購入」 SGN 事務局（いずれも動画視聴）



9/28 基礎研修会 会場風景

（2）グリーン購入実践講座

冒頭で滋賀県 会計管理局 管理課が前期は「グリーン入札と事業活動に係る CO₂ ネットゼロ社会づくりに関する具体的取組内容」について、後期は「滋賀県ナイスハート物品購入制度」について説明した。

○前期 1 ＜大津会場＞

2023 年 6 月 13 日（火）

会場：ピアザ淡海（大津市）＜オンライン併催＞

参加者：64 名（会場 22 名・オンライン 42 名）

『『びわ湖の日』と次世代を育む滋賀の環境学習』

滋賀県 琵琶湖環境部 環境政策課 志村 昌俊氏

○前期 2 ＜近江八幡会場＞

2023 年 7 月 20 日（木）

会場：G-NET しが（近江八幡市） 参加者：33 名

「再生可能エネルギー（太陽光発電）普及のための手法

（自家消費や設置方法）と経済効果（コスト削減）」

匠堂合同会社 代表社員 北村 卓造氏

「バイオディーゼルでエネルギー問題をもっと身近に

～キッチンから始まるエネルギー循環～」

有限会社橋本燃料 専務取締役 橋本 翔太氏



6/13 実践講座【前期 1】会場風景



7/20 実践講座【前期 2】会場風景

○前期3 <彦根会場>

2023年9月28日(木)

会場：滋賀県消費生活センター(彦根市)

参加者：31名

「地域資源を企画・編集する～三方よしから六方よしへ～」

セトレマリーナびわ湖 ゼネラルマネージャー 波田 裕明氏

「みんながつながっている“琵琶湖”の話」

特例認定NPO法人まちづくりスポット大津 マネージャー 北井 香氏



9/28 実践講座【前期3】会場風景

○後期1 <彦根会場>

2023年11月7日(火)

会場：滋賀県消費生活センター(彦根会場)

参加者：10名

「グリーン購入リーダー講座1 ～グリーン購入を地域に広げよう～」

SGN事務局 竹ヶ原 経子



11/7 実践講座【後期1】会場風景

○後期2 <近江八幡会場>

2023年12月7日(木)

会場：G-NETしが(近江八幡会場)

参加者：34名

「疑似体験をとおして知ろう！知的障がい・発達障がいのこと」

公益社団法人 滋賀県手をつなぐ育成会 びわこ☆めだか隊 隊長 崎山 美智子氏

「多様性を認める社会とは」

社会福祉法人 若竹会 ワークステーションわかたけ 所長 大橋 栄志氏



12/7 実践講座【後期2】会場風景

○後期3 <大津会場>

2024年1月23日(火)

会場：ピアザ淡海(大津市)〈オンライン併催〉

参加者：68名(会場29名・オンライン39名)

「マテリアルリサイクルの温故知新-PE/PPブレンド技術から+1機能へ」

滋賀県立大学工学部 教授 徳満 勝久氏



1/23 実践講座【後期3】会場風景

3. ヒアリング

- STEP2登録事業者23者を対象に個別ヒアリング(対面及びオンライン)を、STEP1登録事業者1者を対象に訪問ヒアリングを実施した。
- STEP2登録事業者23者に個別ヒアリング実施(対面及びオンライン)
 - 2023年9月4日(月) 開催場所：滋賀県消費生活センター 対象者：4者
 - 2023年9月7日(木) 開催場所：大津合同庁舎 対象者：4者
 - 2023年9月12日(火) 開催方法：オンライン(Zoom利用) 対象者：8者
 - 2023年9月14日(木) 開催方法：オンライン(Zoom利用) 対象者：7者
- 訪問ヒアリング
 - 2023年12月7日(木)
 - 対象事業者：守山ガス器具センター住設株式会社(STEP1-A)



9/7 対面での個別ヒアリング



12/7 訪問ヒアリング

4. ナイスハート物品購入制度の普及啓発

滋賀県「ナイスハート物品購入制度」の普及に向けて、アンケート実施、企業訪問でのヒアリングや検討会を実施した。

- 企業訪問
 - 2023年12月8日(金)
 - 対象事業者：株式会社シミズ事務機(STEP2-B)
- 検討会
 - 2024年3月12日(火)



12/8 滋賀県ナイスハート物品購入制度ヒアリング企業訪問

5. 継続申請の受付

2024年1月11日（木）から2月29日（木）

VI 理事会・幹事会等の開催

1. 理事会の開催

■第38回理事会（オンライン）	（2023年5月9日）	出席者	理事6名	監事2名	陪席者5名
■第39回理事会（書面決議）	（2023年5月11日）	出席者	理事9名	監事2名	
■第40回理事会（対面）	（2023年5月29日）	出席者	理事6名	監事2名	陪席者3名
■第41回理事会（書面決議）	（2023年7月19日）	出席者	理事9名	監事2名	
■第42回理事会（書面決議）	（2023年8月29日）	出席者	理事9名	監事2名	
■第43回理事会（オンライン）	（2023年10月12日）	出席者	理事7名	監事1名	陪席者6名
■第44回理事会（オンライン併催）	（2024年2月27日）	出席者	理事7名	監事2名	陪席者5名

2. 幹事会の開催

■第90回（2023年度第1回）幹事会（オンライン）	（2023年4月17日）	出席者22名
■第91回（2023年度第2回）幹事会（オンライン）	（2023年9月26日）	出席者18名
■第92回（2023年度第3回）幹事会（オンライン）	（2024年2月5日）	出席者23名

3. 部会の開催

■2023年度第1回 実践促進部会（オンライン）	（2023年4月17日）	出席者6名
■2023年度第2回 実践促進部会（オンライン）	（2023年7月14日）	出席者8名
■2023年度第1回 連携推進部会（オンライン）	（2023年4月17日）	出席者7名
■2023年度第2回 連携推進部会（オンライン）	（2023年7月18日）	出席者8名
■2023年度第1回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023年4月17日）	出席者5名
■2023年度第2回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023年6月27日）	出席者9名
■2023年度第3回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023年8月4日）	出席者9名
■2023年度第1回 企画広報部会（メール会議）	（2023年4月24日）	出席者5名
■2023年度第2回 企画広報部会（オンライン）	（2023年11月30日）	出席者11名
■2023年度第1回 自治体部会コアメンバー会議（オンライン）	（2023年6月5日）	出席者11名

VII その他

1. 協賛バナー広告協力団体

株式会社 平和堂 様（1年間）

2. 寄付をいただいた団体

2023年5月31日	イオンペット株式会社 様（有料レジ袋収益金）	10,522円
2023年6月19日	イオンベーカリー株式会社 様（有料レジ袋収益金）	18,203円
2023年6月30日	株式会社 未来屋書店 様（有料レジ袋収益金）	9,583円
2023年9月20日	イオンリテール株式会社 様（有料レジ袋収益金）	18,148円
2023年12月5日	株式会社メガスポーツ 様（有料レジ袋収益金）	7,411円
2024年1月24日	びわ湖チャリティー100km 歩行大会実行委員会	200,000円

【参考資料】2023年度 事業報告書

ミッションの位置づけ

A. 事業者の環境行動の水準を高める	D. 未来に向けて活動を深める
B. 会員の想いと活動をつなげる	
C. 「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～ 産・官・民・学と協働してMLGs※の達成を目指し、子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる持続可能で「未来よし」な社会をつくる ～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
事業名	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
2023年度事業	1.グリーン購入＋エシカルキャンペーン（事業者 148団体） 2.自治体のグリーン購入 担当者連絡会議（23名） 3.自治体取組アンケート 4.GPプラン滋賀事業【県委託】 ①基礎研修会4回（延べ 36名） ②実践講座6回（延べ 240名） ③個別ヒアリング対応（23者） ④ナイスハート物品購入制度PR等 5.中小企業者サステナビリティ 自主調査推進プロジェクトへの参画（研修会 延べ32名、セルフチェック 3者）	1.グリーン経済フォーラム（65名） 2.食のグリーン購入研究会（セミナー開催 約50名） 3.ゼロエミッション研究会（メルマガ発行 12回、まちづくりと交通の広場しが2023 協力13名） 4.エコ交通研究会（メルマガ発行 12回、まちづくりと交通の広場しが2023 協力13名） 5.生物多様性と環境・CSR研究会（企業見学バスツアー＆セミナー開催 第1部39名・第2部28名） 6.MORIと暮らしの研究会	1.いちおしグリーン商品リスト（184点） 2.自治体部会「買うならエコ！」リレー 3.啓発資材の作成・貸出（6件） 4.講師派遣事業（大学 5者、GPP 5者） 5.地域事業への出展・参加（15回） 6.地域の関係団体との連携（12団体） 7.地域の関係団体への後援（1団体） 8.グリーン購入＋エシカル キャンペーン（個人12,476名）	1.会員総会 2.グリーン購入シンポジウム（94名） 3.会員交流会（33名） 4.ニュースレター 発行（2回） 5.ホームページ随時更新 6.メルマガ・FAXリリース 発行（12回） 7.SNS活用による情報発信 8.会員紹介者の表彰 9.政策提言 他
中期目標 2023～ 2025年度	キャンペーン参加団体数 年間200団体をを目指す	1.会員の参加カバー率を3年間で上げていく 2.研究会に参画する会員を増やす	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる
2023年度実績	グリーン購入＋エシカルキャンペーン事業者参加 148団体	カバー率 / 研究会事業への参加者 8.8% 延べ 約195人	グリーン購入＋エシカルキャンペーン個人参加者 12,476人	年1回以上活動に参加する会員 54.6%
事業報告	○グリーン購入やエシカル消費の側面からの事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や廃棄物削減、CO₂ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。 ○自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体とSGNの連携を図った。 ○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR/CSV活動を支援することに努めた。 ○認定NPO法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、会員企業の環境意識の向上を後押しした。	○グリーン経済フォーラムでは「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、製品の開発段階での配慮と、製品を選ぶ消費者の意識やライフスタイルについて、基調講演をいただき、企業経営にとってもサーキュラーエコノミーへのパラダイムシフトが必要不可欠となることを認識したと共に、グリーン購入やCO₂排出削減について今出来る事を考えた。 ○会員が主体的に企画・運営に研究会活動については、食のグリーン購入研究会は食農共有セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②まちづくりと交通の広場しが2023に協力、生物多様性と環境・CSR研究会は、企業見学バスツアー（4年ぶり）＆セミナーを開催した。	○会員企業の環境配慮商品について、Web掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけと共に、QRコードを活用したリストの作成を行った。 ○自治体間連携の啓発リレーを今年度も継続実施した。 ○大学への講師派遣やGPプランへの講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。 ○一般消費者向けの「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」では、過去の応募データの集計結果から、消費者意識の変化を読み取り、この結果参考にした宣言項目を追加することで、自分たちに出来る事を見える化した啓発活動を行った。	○社会状況の平常化に伴い、4年ぶり対面による会員総会、シンポジウム、会員交流会を開催した。 ○グリーン購入シンポジウムでは、「グリーン経済」をテーマに取り上げ、商品・サービスの生産・流通・消費において地球環境に配慮した「グリーン活動」に転換することを考えた。 ○新規会員を紹介いただいた会員への表彰を行った。 ○会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年2回（8月、4月）発行した。 ○SNSの更新頻度を上げ、SGNの活動の幅広い周知に努めた。
担当部会	実践促進部会	連携推進部会	暮らし方普及部会	企画広報部会

2023年度 グリーン購入＋エシカルキャンペーン参加団体一覧

別紙1

	団体名	グリーン購入＋エシカル	エコ通勤・エコトリップ	廃棄物削減・3R	CO2ネットゼロ	顧客、社員・職員 その家族への呼びかけ	キャンペーン景品協力
企業	アインズ(株)	○		○	○	○	
	(株)アケボノ	○		○			
	アケボノ特機(株)	○	○	○	○		
	(株)イケダ光音堂	○		○	○	○	
	(株)一花						○
	(株)ウィードプランニング	○		○			
	SE電設	○	○	○	○	○	
	(株)エスサーフ	○	○	○	○	○	
	(株)エム・デー・エス	○		○	○		
	近江印刷(株)	○	○	○	○	○	
	近江鉄道(株)	○		○	○		
	大阪ガス(株) 滋賀事業所	○		○	○	○	
	太田印刷所	○	○	○			
	(株)太田種苗	○		○	○		
	大津紙業写真印刷(株)	○		○	○		
	(株)大森商会	○		○			
	(株)奥山ポンプ商会	○		○	○		
	音伍繊維工業(株)滋賀営業所	○					
	(株)オフィス・サービス		○			○	
	オフィストータル(株)	○	○	○	○	○	
	兼松総合印刷(株)	○				○	
	企業組合ねっこの輪	○		○			
	(株)きじまや	○	○	○		○	
	キステム(株)	○				○	
	(株)木の家専門店 谷口工務店	○					
	木村文具	○	○	○		○	
	(有)キャリアネットワーク滋賀	○	○	○		○	
	(株)清友商会	○	○	○	○		
	草津板金(有)	○	○	○		○	
	クチムラ	○		○			
	熊谷電工(株)	○	○	○	○	○	
	コスガ印判	○	○	○	○	○	
	(株)国華荘 びわ湖花街道						○
	(株)湖睦電機	○	○	○	○	○	
	(株)コンセ	○		○	○		
	サイテック(株)	○		○			
	(株)斉藤ポンプ工業	○	○	○			
	佐々木印刷(有)	○		○			
	(有)澤五車堂	○		○	○	○	
	三協高圧(株)	○		○	○	○	
	(株)サンクス	○	○	○	○	○	
	(株)サンコー製作所	○				○	
	(株)サンファミリー	○		○			
	三陽建設(株)	○		○			
	サンライズ出版(株)	○	○	○		○	
	(株)しがざん経済文化センター	○				○	
	(株)滋賀銀行	○	○	○	○	○	
	(株)滋賀原木	○	○	○	○	○	
	滋賀ビジネスマシン(株)	○		○	○	○	

	団体名	グリーン購入＋エシカル	エコ通勤・エコトリップ	廃棄物削減・3R	CO2ネットゼロ	顧客、社員・職員 その家族への呼びかけ	キャンペーン景品協力
企業	(株)シバタプロセス印刷	○			○	○	
	(株)シミズ事務機	○	○	○	○		
	(株)松栄サービス	○		○	○		
	上西産業(株)	○		○	○		
	新江州(株)				○		
	(株)ジンジ	○		○			
	進々堂商光(株)	○		○	○		
	(株)杉山電設	○	○	○			
	(株)ずぶ平	○	○	○	○	○	
	(株)スマイディア	○			○		
	ゼネラルサプライ(株)	○	○	○	○	○	
	(有)創楽	○		○	○		
	ソエダ(株)	○		○		○	
	(株)ダイフク	○	○	○	○		
	(有)高宮ビジネス	○			○		
	(株)タグチ	○		○		○	
	(有)田中印刷所	○	○	○	○	○	
	田中建材(株)	○		○	○	○	
	(株)田中誠文堂	○	○	○	○	○	
	谷口印刷(株)	○		○		○	
	(有)タニグチオフィスシステム	○	○	○	○	○	
	タネダオフィスシステム(株)	○		○	○	○	
	田渕卓商店	○	○	○	○	○	
	(株)タマヤ	○	○	○	○		
	(有)他谷無線商会	○	○	○	○	○	
	(株)中央精器 滋賀支店	○		○			
	TDS(株)	○	○	○	○		
	帝産湖南交通(株)	○		○	○	○	
	(株)デジ・プリント滋賀	○				○	
	鉄屋商事(株)	○		○			
	寺村書店	○		○	○		
	トーア(株)マキノ工場	○				○	
	トヨタモビリティ滋賀(株)	○		○	○	○	
	トラヤ商事(株)	○		○	○		
	長岡産業(株)	○		○	○	○	
	中川テント(株)	○	○	○	○		
	(株)西堀	○	○	○		○	
	日本電気硝子(株)	○		○	○		
	(有)畑中金物店	○		○	○		
	(株)パルス	○	○				
	(株)ハン六	○	○				
	(有)ハン六タイプ	○		○		○	
	(有)東呉竹堂	○		○			
	(株)ヒキタ事務機	○	○	○	○	○	
	(株)ヒサダ昭栄堂	○		○			
	(株)平柿文仙堂	○	○	○	○		
	琵琶湖汽船(株)	○		○	○	○	○
	びわ湖放送(株)	○				○	
	藤野商事(株)	○		○			○

	団体名	グリーン購入＋エシカル	エコ通勤・エコトリップ	廃棄物削減・3R	CO2ネットゼロ	顧客、社員・職員 その家族への呼びかけ	キャンペーン景品協力
企業	(株)プリセット	○		○			
	(有)ふるき	○		○			
	(株)文昌堂	○	○	○	○	○	
	(株)平和堂	○		○	○	○	○
	豊国商事(株)	○					
	(株)本庄	○	○	○	○	○	
	(有)正木屋商店	○		○			
	(株)ミタカグループホールディングス	○		○			
	(有)南商店	○		○		○	
	宮川印刷(株)	○		○	○	○	
	(株)宮川商店	○		○			
	(株)ムーヴテック	○		○		○	
	(株)村田自動車工業所	○		○		○	
	守山ガス器具センター住設(株)	○	○	○	○		
	(株)ヤサカ	○		○			
	(有)柳印刷店	○		○		○	
	(株)ヤマジ	○		○			
	(株)ヤマダ	○		○			
	(有)山田東店	○	○	○	○	○	
	(有)ヤマダ油脂	○	○	○			
	(株)山名印刷	○	○	○	○	○	
	(株)ユニーズ	○	○	○	○	○	
	リコージャパン(株)	○	○	○	○	○	
行政	大津市	○			○	○	
	草津市	○				○	
	東近江市	○	○			○	
	彦根市	○		○			
	米原市	○		○			
	野洲市	○		○	○		
	栗東市	○		○			
	日野町	○		○			
	(特非)愛のまちエコ倶楽部	○	○	○	○	○	○
	(特非)碧いびわ湖	○			○		
団体	(公財)淡海環境保全財団	○			○	○	
	グリーン近江農業協同組合						○
	滋賀県生活協同組合連合会	○		○		○	
	滋賀県地域女性団体連合会	○	○	○	○	○	○
	公立大学法人滋賀県立大学	○				○	
	滋賀中央森林組合	○	○	○		○	
	社会福祉法人八身福祉会 八身共同印刷	○	○	○	○	○	
	輪の国びわ湖推進協議会						○
	(株)アダムスセキュリティ	○		○			
	(有)オービット	○		○			
企業（非会員）	(株)キヨトモエネックス	○		○	○		
	(株)京滋マツダ	○		○	○		
	(有)Kカンパニー	○	○	○	○		
	(有)大正堂商事部	○		○	○		
	日本防火産業(株)	○				○	
	(株)ホンダクリオ滋賀	○		○			
	(株)モリワキ印刷			○	○		

計 148団体

第2号報告 2024年度事業計画について

2024年度 事業計画書

ミッションの位置づけ	
A. 事業者の環境行動の水準を高める	D. 未来に向けて活動を深める
B. 会員の想いと活動をつなげる	
C. 「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～ 産・官・民・学と協働してMLGs※の達成を目指し、子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる持続可能で「未来よし」な社会をつくる ～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
事業名	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
2024年度事業	1.グリーン購入＋エシカルキャンペーン（事業者対象） 2.自治体のグリーン購入 担当者連絡会議 3.GPプラン滋賀事業【県委託】 ①実践講座×6回 ②基礎研修会×4回 ③登録者ヒアリング・実践支援 ④ナイスハート購入制度PR等 4.中小企業者サステナビリティ 自主調査推進プロジェクトへの参画	1.グリーン経済フォーラム 2.食のグリーン購入研究会 3.ゼロエミッション研究会 4.エコ交通研究会 5.生物多様性と環境・CSR研究会 6.MORIと暮らしの研究会 7.会員交流の場の提供	1.いちおしグリーン商品リスト 2.自治体部会「買うならエコ！」リレー 3.啓発資材の作成・貸出 4.講師派遣事業 5.地域事業への出展・参加 6.地域の関係団体との連携 7.グリーン購入＋エシカル キャンペーン（消費者対象）	1.会員総会 2.会員情報交換会（シンポジウム） 3.ニュースレター 2回発行 4.ホームページ随時更新 5.メルマガ・FAXリリース 12回発行 6.SNSによる情報発信 7.会員紹介者の表彰等 8.政策提言 他
	○CO2ネットゼロ社会に向けたグリーン購入の側面からの事業者の取組を推進するため、会員の活動を一歩前に進めるキャンペーンを展開し、同時に事業者へのMLGsの普及啓発を行います。 ○県内自治体間の連携強化のため、情報交換を含めた会議を行います。 ○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR/CSV活動を支援します。 ○認定NPO法人 環境市民主催のプロジェクトに参画することにより、会員企業の環境意識の向上を後押しします。	○グリーン購入をはじめとする消費行動を通じた課題解決の研究を推進します。 ○各研究会連携によるフォーラム開催を通して、CO2ネットゼロ社会の実現に向けた循環型社会の形成を目指し、企業、行政、市民がなすべきことについて、グリーン購入に軸足を置いて考える機会を創出します。 ○会員が主体的に企画・運営に関わる研究会は、会員の交流・連携の場でもあります。ぜひ、興味のある研究会に参加してください。新たなテーマの研究会をつくることも可能です。 ○これらの活動を通し、MLGsの達成を目指します。	○Web掲載をしている会員のお薦め商品リストについて、活用しやすい形での案内を検討します。 ○自治体間の連携の取組を一層進めるための活動として、県内自治体連携の啓発リレーを継続実施します。 ○大学や地域講座へ会員講師を派遣しますので、ご相談ください。 ○地域団体と連携することで、グリーン購入普及啓発の機会を創出します。 ○グリーン購入にエシカルの視点をプラスした行動を広げるキャンペーンを県に協力をいただきながら今年も実施し、同時に県民へのMLGsの普及啓発を行います。	○昨年に引き続き、対面による会員総会、シンポジウムを開催し、会員による事業紹介やフードドライブなどを会場内で行います。 ○会員の取組紹介やエコピックス等、最新のグリーン購入情報満載のニュースレターを年2回お届けします。 ○SNS（特にInstagram）を活用して、SGN活動のよりタイムリーな情報発信を行うと共に、MLGsの周知に繋がる発信も行なって参ります。 ○新規会員を紹介して下さった会員の表彰等を行います。 ○関係機関との意見交換の場を創出します。
担当部会	実践促進部会	連携推進部会	暮らし方普及部会	企画広報部会
中期目標 2023～ 2025年度	キャンペーン参加団体数 年間200団体を目指す	1. 会員の参加カバー率を3年間で上げていく 2. 研究会に参画する会員を増やす	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる

※MLGs(Mother Lake Goals マザーレイクゴールズ)：
琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として設定された滋賀県独自の13のゴール(<https://mlgs.shiga.jp/>)

第3号報告 2024年度収支予算について

収入の部

(単位:円)

科 目	2024年度 予算額	前年度 当初予算額	増減	2024年度予算額の内訳
受取会費	5,243,000	5,369,000	▲ 126,000	正会員会費 (445団体分) 5,174,000 賛助会員会費 (23名分) 69,000
受取補助金	1,800,000	1,800,000	0	県 SGN補助金 1,800,000
事業収益	414,500	541,000	▲ 126,500	講師派遣料等 54,000 協賛バナー広告 193,500 チラシ同封サービス・NL購読費他 167,000
受託金	4,970,000	4,970,000	0	グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
受取寄付金	0	90,000	▲ 90,000	
雑収益	419	8,453	▲ 8,034	
前年度繰越金	1,342,081	2,101,547	▲ 759,466	
収入合計	13,770,000	14,880,000	▲ 1,110,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	2024年度 予算額	前年度 当初予算額	増減	2024年度予算額の内訳
事業費	9,578,000	10,577,800	▲ 999,800	実践促進事業 740,000 連携推進事業 1,298,000 暮らし方普及事業 942,000 企画広報事業 1,628,000 グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
管理費	3,719,800	3,730,000	▲ 10,200	給料手当・法定福利費等 2,196,000 事務所費等 917,800 旅費・通信運搬費・消耗品費等 596,000 日本エシカル推進協議会会費 10,000
租税公課	72,200	72,200	0	法人税 72,200
事業引当金	100,000	200,000	▲ 100,000	30周年記念事業積立 100,000
予備費	300,000	300,000	0	
支出合計	13,770,000	14,880,000	▲ 1,110,000	

設立30周年記念事業積立金 (2024.3.31現在)

200,000円

資 料 集

1. 活 動 ビ ジ ョ ン

2. 定 款

3. 運 営 体 制

4. 役 員 名 簿

5. 会 員 名 簿

1. 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 活動ビジョン

SGN新活動ビジョン

活動期間：2023年4月～2026年3月（3年間）

ミッションの位置づけ

A. 事業者の環境行動の水準を高める	D. 未来に向けて活動を深める
B. 会員の想いと活動をつなげる	
C. 「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～産・官・民・学と協働してMLGs※の達成を目指し、子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる持続可能で「未来よし」な社会をつくる～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 持続可能で「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
活動のテーマ	- 事業者のグリーン購入の取組推進 - 環境・CSR・CSV活動の推進	- グリーン購入をはじめとする消費行動を通じた課題解決の研究推進 - 会員の連携した取り組みの推進	- グリーン購入、エシカル消費の普及啓発 - 環境配慮商品に関する情報提供	- 活動のアピール、情報提供 - グリーン購入推進方法の検討や政策提言 - 活動全体の総括

※MLGs (Mother Lake Goals マザーレイクゴールズ)：琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として設定された滋賀県独自の13のゴール (<https://mlgs.shiga.jp/>)

	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
プロジェクト	- グリーン購入＋エシカルキャンペーン（事業者対象） - 自治体のグリーン購入 担当者連絡会議 - GPプラン滋賀推進事業【県委託】運営等	- 会員交流の場の提供 - 食のグリーン購入研究会、ゼロエミッション研究会、エコ交通研究会、生物多様性と環境・CSR研究会、MORIと暮らしの研究会等の研究会活動 - グリーン経済フォーラム 等	- グリーン購入＋エシカル キャンペーン（消費者対象） - 環境配慮商品紹介（いちおしリスト他） - 自治体部会「買うならエコ！」リレー - 啓発資料の作成・貸出 - 講師派遣事業 - 地域事業への出展・参加・協力 等 - 地域の関係団体との連携 等	- 会員総会 - ニュースレター発行 - ホームページによる情報提供 - メルマガ・FAXリリース - 表彰制度 - 活動成果の確認と調整 - 政策提言 - SNSの活用 等
今期活動目標	キャンペーン参加団体数 年間200団体を目指す	1. 会員の参加カバー率を3年間で上げていく 2. 研究会に参画する会員を増やす	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる

2. 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク（以下「本法人」という。）と称する。

(事務所)

第2条 本法人は、主たる事務所を滋賀県大津市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 本法人は、環境への負荷ができるだけ小さい製品やサービスを優先的に購入するグリーン購入活動をはじめとする環境負荷低減活動により、滋賀から環境負荷の小さい製品やサービスの市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本法人は、前条の目的を達成するため、環境負荷低減活動の推進に必要な次の事業を行う。

- (1) 実践促進および普及啓発事業
- (2) 調査研究および情報提供事業
- (3) 連携推進事業
- (4) 県産品やサービスの普及支援事業
- (5) 会員相互の情報交換、会員のための活動支援事業
- (6) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

(法人の構成員)

第5条 本法人の会員は次のとおりとする。

- (1) 正会員 本法人の目的に賛同して入会した事業者、消費者団体、行政機関等の団体
- (2) 賛助会員 本法人の目的に賛同し、これを支援する個人または団体

2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。

(入会)

第6条 本法人の会員になろうとする者は、理事会において別に定める入会申込書を事務局に提出して申し込むものとする。

2 会員の入会は、理事会でその可否を決定し、これを本人に通知する。

(会費)

第7条 本法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員は会員総会において別に定める会費を事業年度ごとに納入しなければならない。

(退会)

第8条 会員は、理事会において別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、会員総会の特別決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) 本法人の定款、規則又は会員総会の決議に違反したとき。
- (2) 本法人の名誉を著しく傷つけたとき。
- (3) その他、除名すべき正当な事由があるとき。

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 2年以上会費を納入しないとき。

(2) 総正会員が同意したとき。

(3) 当該会員が死亡し又は解散したとき。

(会員資格の喪失に伴う権利及び義務)

第11条 会員が前3条の規定によりその資格を喪失したときは、本法人に対する会員としての権利を失い、義務を免れる。正会員については、一般法人法上の社員としての地位を失う。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。

2 本法人は、会員がその資格を喪失しても、既に納入した会費及びその他の拠出金は、これを返還しない。

第4章 会員総会

(構成)

第12条 会員総会は、すべての正会員をもって構成する。

2 前項の会員総会をもって一般法人法上の社員総会とする。

3 会員総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(権限)

第13条 会員総会は、次の事項について議決する。

- (1) 会費の額
- (2) 理事及び監事の選任及び解任
- (3) 各事業年度の決算報告
- (4) 会員の除名
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第14条 会員総会は、定時会員総会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に、臨時会員総会として開催する。

2 会員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

(議長)

第15条 会員総会の議長は、会長がこれに当たる。

2 会長が欠けたとき又は会長に事故等による支障があるときは、理事会があらかじめ決定した順序によって、副会長が会員総会の議長となる。

(決議)

第16条 会員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う（「特別決議」という。）。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

(議決権の代理行使)

第17条 会員総会に出席できない正会員は、他の正会員を代理人として会員総会の議決権を行使することができる。この場合においては、当該正会員又は代理人は、代理権を証明する書面をあらかじめ本法人に提出しなければならない。

2 前項の代理権の授与は、会員総会ごとに提出しなければならない。

3 第1項の正会員又は代理人は、代理権を証明する書面の提出に代えて、政令で定めるところにより、本法人の承諾を得て、当該書面に記載すべき事項を電磁的方法により提供することができる。この場合において、当該正会員又は代理人は、当該書面を提出したものとみなす。
(書面による議決権の行使)

第18条 書面により議決権を行使できる場合には、正会員は、議決権行使書面に必要な事項を記載し、会員総会の日時の直前の業務時間の終了時までに当該記載をした議決権行使書面を本法人に提出して行う。

2 前項の規定により書面によって行使した議決権の数は、出席した正会員の議決権の数に算入する。

(電磁的方法による議決権の行使)

第19条 電磁的方法により議決権を行使できる場合には、正会員は、政令で定めるところにより、本法人の承諾を得て、会員総会の日時の直前の業務時間の終了時までに議決権行使書面に記載すべき事項を、電磁的方法により本法人に提出して行う。

2 前項の規定により電磁的方法によって行使した議決権の数は、出席した正会員の議決権の数に算入する。

(議事録)

第20条 会員総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及びその会員総会において選任された議事録署名人2名以上が、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員等

(役員の設置)

第21条 本法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 5名以上13名以内

(2) 監事 3名以内

2 理事のうち1名を代表理事とし、代表理事をもって会長とする。理事のうち2名を副会長とする。

(役員の選任等)

第22条 理事及び監事は、会員総会の決議によって選任する。

2 会長及び副会長は、理事会の決議によって、理事の中から選定する。

3 監事は、本法人の理事又は使用人を兼ねることができない。

(理事の職務及び権限)

第23条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、本法人を代表し、その業務を執行する。

3 副会長は、会長を補佐し、その業務を執行し、会長が欠けたとき又は会長に事故等による支障があるときは、理事会があらかじめ決定した順序によって、その業務執行に係る職務を代行する。

4 会長及び副会長は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第24条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、本法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

3 監事は、理事会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べなければならない。

(役員任期)

第25条 役員任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時会員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。増員により選任された理事の任期は、他の理事の任期の残存期間と同一とする。

3 定款で定めた役員の定数が欠けた場合には、退任した役員は、新たに選任された役員が就任するまで、なお役員としての権利義務を有する。

(役員解任)

第26条 役員は、会員総会の決議によって解任することができる。ただし、監事を解任する場合は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(役員報酬等)

第27条 役員は、無報酬とする。

2 役員には、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

(取引の制限)

第28条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする本法人の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする本法人との取引

(3) 本法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における本法人とその理事との利益が相反する取引

(役員責任の免除)

第29条 本法人は、役員一般の一般法人法第111条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には、理事会の決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として免除することができる。

(名誉会長)

第30条 本法人に、名誉会長を置くことができる。

2 名誉会長は、理事会において任期を定めた上で選任する。

3 名誉会長は、本法人への顕著な貢献が認められる個人で、本法人の活動に指導、助言をする。

4 名誉会長は、無報酬とする。

(アドバイザー)

第31条 本法人に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、理事会において任期を定めた上で選任する。

3 アドバイザーは、本法人の目的に賛同する個人で、環境負荷低減活動に関わる専門的な知識や経験を有する者とし、本法人の活動に指導、助言をする。

4 アドバイザーは、無報酬とする。

第6章 理事会

(構成)

第32条 本法人に理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第33条 理事会は、次の職務を行う。

(1) 本法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 会長及び副会長の選定及び解職

(4) 幹事の選任及び解任

(5) 入会の基準の決定

(6) その他法令又はこの定款で定められた事項

(招集)

第34条 理事会は、法令に別段の定めがある場合を除き、会長が招集する。

2 会長が欠けたとき又は会長に事故等による支障があるときは、副会長が理事会を招集する。

(議長)

第 35 条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。

2 会長が欠けたとき又は会長に事故等による支障があるときは、理事会があらかじめ決定した順序によって、副会長が理事会の議長となる。

(決議)

第 36 条 理事会の決議は、決議に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、理事(当該事項について議決に加わることができる者に限る。)の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が当該提案に異議を述べたときはこの限りでない。

3 理事又は監事が、理事及び監事の全員に対して理事会に報告すべき事項を通知したときは、当該事項を理事会へ報告することを要しない。ただし、第 14 条第 4 項の規定による報告については適用しない。

(議事録)

第 37 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 理事会に出席した会長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。ただし、会長の変更を行う理事会については、他の出席した理事も記名押印する。

3 第 1 項の規定により作成した議事録は、理事会の日から 10 年間主たる事務所に備え置かなければならない。

第 7 章 幹事会

第 38 条 会長は、本法人の事業の円滑な遂行を図るため、理事会の決議を経て、幹事会を設置することができる。

2 幹事会は、幹事をもって構成し、幹事は、正会員の中から理事会において選任する。

3 幹事の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

4 幹事は、無報酬とする。

5 幹事会は、その活動の結果について、随時理事会に報告する。

6 幹事会は、必要に応じて部会を設置することができる。部会には、幹事以外の会員も参加することができる。

7 幹事会及び幹事に関する必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が別に定める。

第 8 章 ワーキンググループ

第 39 条 本法人に、研究会等のワーキンググループを置くことができる。

2 ワーキンググループについては、理事会において別に定める。

第 9 章 財産及び会計

(事業年度)

第 40 条 本法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第 41 条 本法人の事業計画及び収支予算は、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、会長は、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入を得又は支出することができる。

3 前項による収支は、新たに成立した予算に基づくものとみなす。

4 事業計画及び収支予算の書類については、主たる事務

所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置くものとする。

(事業報告及び決算)

第 42 条 本法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

(1) 事業報告

(2) 事業報告の附属明細書

(3) 貸借対照表

(4) 正味財産増減計算書

(5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

(6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、同項第 1 号、第 3 号、第 4 号及び第 6 号の書類については、定時会員総会に提出し、同項第 1 号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。

3 第 1 項の承認を受けた書類のほか、次の書類を主たる事務所に 5 年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(1) 監査報告

(2) 理事及び監事の名簿

(3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類

(4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

4 本法人は、剰余金の分配を行うことができない。

第 10 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 43 条 この定款は、会員総会の特別決議によって変更することができる。

(解散)

第 44 条 本法人は、会員総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の帰属)

第 45 条 本法人が清算をする場合において有する残余財産は、会員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は滋賀県に贈与するものとする。

第 11 章 公告の方法

(公告)

第 46 条 本法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第 12 章 他の団体・組織との連携

(他の団体等との連携)

第 47 条 本法人は、本法人の活動に必要な範囲において、全国組織および他の地域組織のグリーン購入ネットワークなど、他の団体・組織との連携に努めるものとする。

第 13 章 事務局

(設置等)

第 48 条 本法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。

3 事務局長は、理事会の承認を得て会長が任免し、その他の職員は、会長が任免する。

4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

5 事務局には、その運営助言を行う事務局運営委員会を会長の任免により置くことができる。

6 事務局運営委員は無報酬とする。

第14章 雑則

(委任)

第49条 この定款に定めるもののほか、本法人の運営に必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

(最初の事業年度)

第50条 本法人の設立初年度の事業年度は、本法人の成立の日から平成26年3月31日までとする。

(設立初年度の事業計画等)

第51条 本法人の設立初年度の事業計画及び収支予算は、設立時正会員の定めるところとする。

(設立時役員等)

第52条 本法人の設立時役員は、以下のとおりとする。

※記載省略

(設立時正会員の名称及び住所)

第53条 本法人の設立時正会員の名称及び住所は、以下のとおりとする。

(1) 名称 滋賀県

住所 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

(2) 名称 公益財団法人淡海環境保全財団

住所 滋賀県大津市松本一丁目2番1号

(法令の遵守)

第54条 この定款に定めのない事項は、すべて一般法人法その他の法令に従う。

附則

この定款は、平成25年4月1日より施行する。

附則

第30条(名誉会長)を新設、第14章附則を雑則に変更し、新たに附則を追記する変更を行ったこの定款は、平成27年6月5日より施行する。

附則

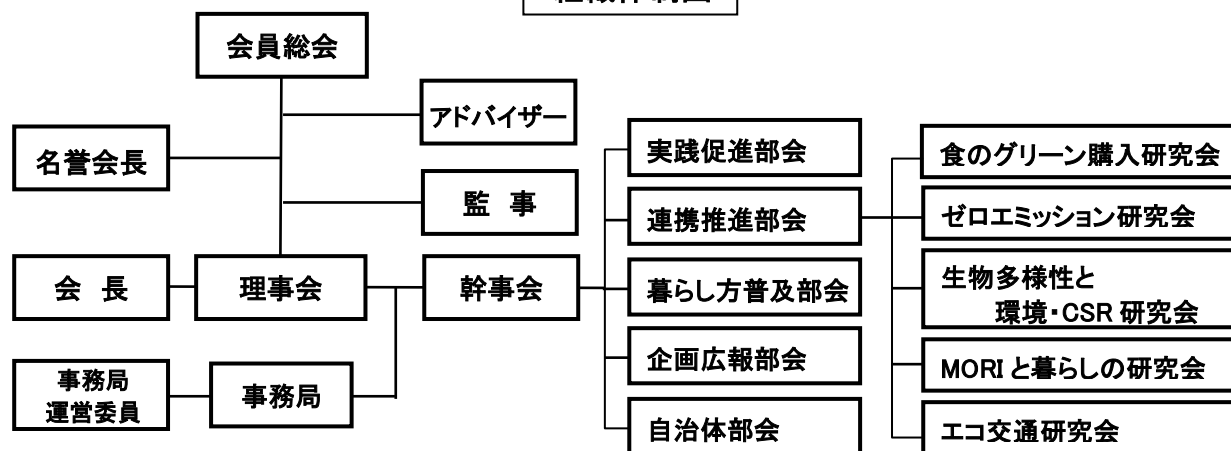
第47条第2項を削除したこの定款は、平成28年5月26日より施行する。

附則

第1条(名称)を変更したこの定款は、令和元年6月4日より施行する。

3. 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 運営体制

組織体制図



4. 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 役員名簿

理事・会長	公立大学法人 滋賀県立大学	名誉教授	秋山 道雄
理事・副会長	公立大学法人 滋賀県立大学	環境科学部 教授	高橋 卓也
	公益財団法人 淡海環境保全財団	理事長	高木 浩文
理 事	株式会社 沢田商店	代表取締役	沢田 昌宏
	日本電気硝子株式会社	環境部 担当部長	外間 喜春
	株式会社 平和堂	サステナビリティ推進室 室長	鷗鷯 真知子
	特定非営利活動法人 碧いびわ湖	代表理事	村上 悟
	滋賀県	会計管理局 次長	富田 芳男
	草津市	環境経済部 部長	田中 三男
監 事	株式会社 滋賀銀行	サステナブル戦略室 広報グループ長	成子 真人
	公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ	常務理事 兼 事務局長	笹井 仁治

任期：2023年6月～2025年6月

名誉会長	公立大学法人 滋賀県立大学 名誉教授	土屋 正春
------	--------------------	-------

アドバイザー	【環境経済学】同志社大学 名誉教授	郡 崑 孝
	【消費者教育学】東京都市大学 名誉教授	中原 秀樹
	【材料化学】滋賀県立大学 工学部 教授	徳満 勝久
	【地域環境学】元滋賀県環境生活協同組合 理事長	藤井 絢子

任期：2023年4月1日～2025年3月31日

幹 事	企 業	アインズ株式会社
		油藤商事株式会社
		株式会社 一花
		大阪ガス株式会社 滋賀事業所
		新江州株式会社
		株式会社 ダイフク
		たねやグループ
		びわ湖パナソニックファミリー会
		びわ湖放送株式会社
		藤野商事株式会社
		ベストハウスネクスト株式会社
		リコージャパン株式会社 滋賀支社
	民間団体	特定非営利活動法人 愛のまちエコ倶楽部
		公益財団法人 淡海環境保全財団
		グリーン近江農業協同組合
		滋賀県生活協同組合連合会
		滋賀県地域女性団体連合会
		滋賀県立大学廃棄物バスターズ
		輪の国びわ湖推進協議会
	行 政	日野町
		大津市
		米原市
		野洲市
		滋賀県

任期：2023 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

5. 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 会員名簿

【企業】

(株)アアルズ	(株)大山建設	(株)K Planning
アインズ(株)	(株)岡根	(株)公益社
(株)アオヤマエコシステム	(株)オギキチ	甲賀高分子(株)
(株)アケボノ	(株)奥田工務店	光洋(株)
アケボノ特機(株)	(株)奥山ポンプ商会	(株)高陽建設
旭化成住工(株)本社滋賀工場	音伍繊維工業(株)滋賀営業所	(株)ゴーシュー
(株)アズマ	(株)OHACO	(株)コクヨ工業滋賀
アズマヤ(東屋紙店)	(株)オフィス・サービス	コクヨマーケティング(株)
油藤商事(株)	オフィストータル(株)	コスガ印刷
アミタサーキュラー(株)	オムロン(株)草津事業所	(株)国華荘 びわ湖花街道
(株)アヤハディオ	(有)ガイアコミュニティ	小林事務機(株)
(有)荒木テクニカル	かがり司法書士・行政書士	(株)湖睦電機
有川製菓(株)	事務所	(株)コンセ
(株)アルナ矢野特車	かたぎ古香園	サークルワークス(株)
(有)イーグル電子製作所	カネ上(株)	サイテック(株)
(株)イケダ光音堂	兼松総合印刷(株)	(株)斉藤ポンプ工業
(株)いずみニー	(株)叶匠寿庵	(株)坂田工務店
一圓テクノス(株)	鎌倉税理士事務所	佐々木印刷(有)
(株)一花	(株)川源	(株)サニー商事
(株)市金工業社	川重冷熱工業(株)滋賀工場	(有)澤五車堂
(株)伊藤園	(株)カワセコーポレーション	(株)沢田商店
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	観光交流企画室 TAC	(株)サンエー
(株)イトーキ 滋賀事業所	関西エムアイ(株)	三協高圧(株)
インフォフィール(株)	関西ベストフーズ(株)	(株)サンクス
(株)ウィードプランニング	企業組合ねっこの輪	三光合成(株)滋賀工場
(株)ウエダスポーツ	(株)きじまや	(株)サンコー製作所
(株)ウエノ	キシステム(株)	三大宝建設(株)
ウッドワーク滋賀 堤木工所	キタイ設計(株)	(株)三東工業社
(株)エース産業機器	(有)キタガワ	(株)サンファミリー
(株)エコパレット滋賀	(有)キタジマ和光堂	三陽建設(株)
SE電設	(株)木の家専門店 谷口工務店	サンライズ出版(株)
(株)エスサーフ	(株)木下カンセー	三和産業(株)
エスジーエスエンジニアリング(株)	木村電工(株)	(株)JTБ 滋賀支店
(株)エフアイ	木村文具	(株)シガウッド
(株)エフエム滋賀	(株)キャムズ	滋賀貨物運輸(株)
(株)エム・デー・エス	(有)キャリアネットワーク滋賀	(株)しがぎん経済文化センター
近江印刷(株)	京都理化学器械(株) 滋賀支店	(株)滋賀銀行
近江製函(株)	協和テクノロジズ(株)	しがぎんリース・キャピタル(株)
(株)近江園田ふぁーむ	(株)清友商会	滋賀建機(株)
近江鍛工(株)	麒麟ビール(株)滋賀工場	(株)シガ建装
近江鉄道(株)	近畿環境保全(株)	(株)滋賀原木
(株)近江ミネラルウォーター	(株)近畿理研	滋賀ダイハツ販売(株)
サービス	(株)近新	滋賀大和電設工業(株)
(株)オーケーエム	(株)キントー	滋賀東リ(株)
大阪ガス(株) 滋賀事業所	(株)クサツエストピアホテル	(株)シガドライウィザース
太田印刷所	草津板金(有)	滋賀ビジネスマシン(株)
(株)太田種苗	クチムラ	滋賀双葉ビル整備(株)
大津紙業写真印刷(株)	國松司法書士事務所	(株)滋賀ホイストサービス
大津美工(株)	クミノ工房	(株)滋賀リビング新聞社
大津マルキ(株)	(有)クリエイト・マエダ	(株)シスコ 滋賀支店
大西電子(株)	(株)GRiP' S	(株)シバタプロセス印刷
(株)大林建設	黒田紙業(株)	(株)芝山タイヤ工業所
(株)大森商会	(株)桑原組	(株)清水合金製作所

(株)シミズ事務機
 (株)清水商会
 (株)写真化学
 (株)松栄サービス
 (株)昭建
 上西産業(株)
 新江州(株)
 シンコー(株)滋賀支店
 (株)シンコーメタリコン
 (株)ジンジ
 進々堂商光(株)
 (株)杉本商事
 杉本総合会計
 (株)杉山電設
 (株)スズキ自販滋賀
 鈴木ヘルスケアサービス(株)
 (株)ずゞ平
 (株)スター
 (株)スマイディア
 住江テクノ(株)
 セトレ マリーナびわ湖
 ゼネラルサプライ(株)
 (株)セブンワンツリーズ
 (株)千成亭風土
 (有)総合防災ニシザワ
 (有)創楽
 ソエダ(株)
 (株)第一総合企画
 ダイキン工業(株)滋賀製作所
 (株)大翔
 (株)ダイフク
 大和電設工業(株)滋賀支店
 (株)タカシタ消防
 高橋金属(株)
 高畑産業(株)
 (有)高宮ビジネス
 (株)タグチ
 匠堂合同会社
 (株)ダスキン湖南
 (有)田中印刷所
 田中建材(株)
 (株)田中誠文堂
 (株)タナカヤ
 谷口印刷(株)
 (有)タニグチオフィスシステム
 (株)谷口土木
 タネダオフィスシステム(株)
 たねやグループ
 田淵卓商店
 WEF 技術開発(株)
 (株)タマヤ
 (有)他谷無線商会
 (株)地域環境計画
 (株)中央精器 滋賀支店
 (有)ツイキコーポレーション
 ツジソト(株)
 ティーエムエルデ(株)

TDS(株)
 帝産湖南交通(株)
 (株)テクノサイエンス
 (株)デジ・プリント滋賀
 鉄屋商事(株)
 寺田商事(株)
 寺村書店
 電気硝子ユニバーサポート(株)
 (有)電脳自由亭
 東郷化成(株)
 東洋建設(株)
 (株)東洋石創
 東洋紡(株)総合研究所
 東レペフ加工品(株)
 トーア(株)マキノ工場
 (有)トップサイン
 鳥羽建設(株)
 トヨタカラーラ滋賀(株)
 トヨタモビリティ滋賀(株)
 (株)トヨタレンタリース滋賀
 トラヤ商事(株)
 (株)ナイキ 彦根工場
 長岡産業(株)
 中川テント(株)
 長浜信用金庫
 (有)長浜ユニフォーム
 (株)中山スポーツ
 (株)ナックウェブ
 夏原工業(株)
 西川嘉右衛門商店
 西川テックス(株)
 (株)西堀
 (株)西村教材
 西村建設(株)
 (有)西村商店
 日産陶業(株)
 日新産業(株)
 (株)日本警綜
 日本シン・光源(株)
 日本電気硝子(株)
 日本観光開発(株)
 日本黒鉛工業(株)
 日本ソフト開発(株)
 (有)ネヌケン
 (株)ノエビア
 (株)パールライス滋賀
 (株)ハイドロテック
 (株)萩原建設
 端材工房
 (有)橋本燃料
 (有)畑中金物店
 花文造園土木(株)
 (有)ハヤシ
 (株)パルス
 (株)ハン六
 (有)ハン六タイプ
 (株)Piic

(有)東呉竹堂
 光舗道建設(株)
 (株)ヒキタ事務機
 樋口金物(株)
 (有)彦根図書製本所
 (株)ヒコハン
 (株)ヒサダ昭栄堂
 (株)日立建機ティエラ
 (株)日吉
 (株)平柿文仙堂
 (株)ヒラカワ 滋賀事業所
 (株)ひらつか建築
 (株)ヒロセ
 琵琶湖汽船(株)
 びわ湖パナソニックファミリー会
 びわ湖放送(株)
 福田白衣(株)
 (株)福本設備
 フジインファニット(株)
 (株)フジサワ建設
 藤野商事(株)
 富士フィルムビジネスイノベーション
 ジャパン(株) 京都支社 滋賀営業所
 (株)扶桑建設
 (株)プリセット
 (株)ブルーム
 (株)古川与助商店
 (有)ふるき
 (株)古澤建設
 (株)文昌堂
 兵神装備(株)滋賀事業所
 (株)平和堂
 ベストハウスネクスト(株)
 豊国商事(株)
 (株)本庄
 前出産業(株)
 (株)薪来歩
 (株)まごころ
 (株)孫幸
 (有)正木屋商店
 MAUグループ 松井産業(株)
 (株)松居土木
 (株)松浦組
 (株)松田安太郎商店
 丸松木材(株)
 (株)マンアップ
 (株)ミタカグループホールディングス
 三井住友海上火災保険(株)
 滋賀支店
 (株)三井田商事滋賀営業所
 三菱ケミカル(株) アドバンスフィルムズ
 &ポリマーズ統括本部 R&D 本部
 スペシャルティフィルムズテクノロジー
 センター
 ミドリ安全滋賀(株)
 (株)水口テクノス
 (有)南商店

ミナミ防災(株)
宮川印刷(株)
(株)宮川商店
(株)みんなの奥永源寺
(株)ムーヴテック
(株)向茂組
村防工業(株)
(株)村田自動車工業所
(株)明豊建設
(株)メディア・プレーン
森正商事(株)
守山ガス器具センター住設(株)
(株)ヤサカ

(有)柳印刷店
山岡ヤマゼン(株)
(株)山久
(株)ヤマジ
ヤマジックス(株)
山科精器(株)
(株)ヤマダ
(有)山田東店
(有)ヤマダ油脂
ヤマト運輸(株)
(株)山名印刷
山室木材工業(株)
ヤマモト(株)

(株)ユニーズ
(株)吉工
(株)吉田土建
(株)ヨシダヤ
(株)ラーゴ
リコージャパン(株)
(株)麗光 栗東工場
(株)ロハス長浜
ロマン楽器(株)
(非公開希望1社)

【民間団体等】

(特非)愛のまちエコ倶楽部
(特非)碧いびわ湖
(一社)e-kagaku 国際科学教育協会
(特非)HCCグループ
(特非)NPO子どもネットワーク
センター天気村
FEC自給圏ネットワーク
(公財)淡海環境保全財団
(公財)淡海文化振興財団
淡海ネットワークセンター
(特非) おおつ環境フォーラム
おおつ交通まちづくり推進会
(一財)近畿健康管理センター
GINLALA
くうのるくらすの創造舎
草津市国際交流協会
グリーン近江農業協同組合
工房シーダーノ
コミュニティダイニング 倅屋
金勝生産森林組合

サンキューファインホース夢
プロジェクト(stee プロジェクト)
(特非)滋賀環境カウンセラー協会
(公財)滋賀県環境事業公社
(公社)滋賀県環境保全協会
(一社)滋賀県建設業協会
滋賀県国民健康保険団体連合会
滋賀県産間伐材有効利用促進
グループ
(公財)滋賀県産業支援プラザ
(特非)滋賀県社会就労事業
振興センター
滋賀県商工会連合会
滋賀県生活協同組合連合会
(一社)滋賀県造林公社
滋賀県地域女性団体連合会
滋賀県農業協同組合中央会
公立大学法人滋賀県立大学
滋賀県立大学廃棄物バスターズ
(公財)滋賀県緑化推進会
滋賀地方自治研究センター
滋賀中央森林組合

しが農業女子 100 人プロジェクト
しがローカル SDGs 研究会
循環型社会創造研究所 えこら
生活協同組合コープしが
全国農業協同組合連合会
滋賀県本部
(一社)日本自動車販売協会
連合会滋賀県支部
(特非)日本食品リサイクル
ネットワーク
社会福祉法人八身福祉会
八身共同印刷
BIWAKO ZERO WASTE
(特非)琵琶故知新
ファブリカ村
フードバンクびわ湖
Link しが
レイクスファーム
レーク滋賀農業協同組合
輪の国びわ湖推進協議会
(一社)ワンダフルライフ

【行政】

滋賀県
近江八幡市
大津市
草津市
甲賀市
甲良町
湖南市
高島市

長浜市
東近江市
彦根市
米原市
守山市
野洲市
栗東市
愛荘町

多賀町
豊郷町
日野町
竜王町
湖北広域行政事務センター
琵琶湖博物館

会員数436団体

(企業 360、民間団体 54、行政 22)

2024 年 5 月 9 日現在

バナー広告募集のご案内

～ SGNのホームページにバナー広告を載せて企業PRしませんか ～

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.shigagpn.gr.jp/pr/>



チラシ同封サービスのご案内

～ SGNが会員宛に情報誌等を送る際に、

チラシを同封する有料サービスです ～

詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.shigagpn.gr.jp/member_green/#anc4



一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク事務局

〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階

TEL 077-510-3585

FAX 077-510-3586

Email sgpn@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.shigagpn.gr.jp/>